

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(4年度目)

H27~H29

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	三笠市	岡山	平成29年度	令和元年度	三笠市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				3年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	3年度目	目標年度 (4年度目)		
必須目標	① 経営面積の拡大	0 0	1 0	1 0	1 0	0%
	② 農業の6次産業化					
	③ 農産物の高付加価値化					
	④ 経営コストの縮減	0 0	1 0	1 1	/	3年度目に達成
選択目標	⑤ 耕作放棄地の解消					
	⑥ 農業経営の複合化					
	⑦ 農業経営の法人化					
	⑧ 雇用					

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)	実績を確認した 資料名等	
				1年度目	2年度目	3年度目	目標年度 (4年度目)			
1		経営面積の拡大	農地面積 26.1ha 米 7ha	農地面積 26.1ha 米 7ha	農地面積 31.1ha 米 12ha	農地面積 31.1ha 米 12ha	農地面積 31.1ha 米 12ha	農地面積 124% 米 1.9%	農地台帳・ 青色決算申告 書	
		経営コストの縮減	120,840 円 /10a	120,840円 /10a	110,840円 /10a	110,840円 /10a	/	3年度目に達成	農地台帳・ 青色決算申告 書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)							
			生産コスト(円/10a)							
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)							
			生産コスト(円/10a)							
			経営コスト(円/10a)							

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

経営コストの縮減及び経営面積の拡大(農地面積)については目標を達成した。
 経営面積の拡大(米)について、小麦・大豆の作付により米面積が減少してしまったため未達成となったので、引き続き関係機関と連携しながら助言・指導を行い目標達成を目指す。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(4年度目)

H27~H29

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	三笠市	大里	平成29年度	令和元年度	三笠市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				3年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	3年度目	目標年度 (4年度目)		
必須目標	① 経営面積の拡大	0 0	1 0	1 0	1 0	0%
	② 農業の6次産業化					
	③ 農産物の高付加価値化					
	④ 経営コストの縮減	0 0	1 1	1		2年度目に達成
選択目標	⑤ 耕作放棄地の解消					
	⑥ 農業経営の複合化					
	⑦ 農業経営の法人化					
	⑧ 雇用					

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)	実績を確認した 資料名等
				1年度目	2年度目	3年度目	目標年度 (4年度目)		
1		経営面積の拡大	農地面積 19.75ha	19.75ha -	20.75ha 19.75ha	20.75ha 19.83ha	20.75ha 19.83ha	7.9%	農地台帳
		経営コストの縮減	149,029 円 /10a	149,029円 /10a -	139,029円 /10a 117,539円 /10a	139,029円 /10a	139,029円 /10a	2年度目に達成	農地台帳・ 青色決算申告書
		参考 (任意)		販売価格(円/10a)					
			生産コスト(円/10a)						
			経営コスト(円/10a)						
		参考 (任意)		販売価格(円/10a)					
			生産コスト(円/10a)						
			経営コスト(円/10a)						

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目については、「経営面積の拡大」の1項目で未達成であった。
 経営面積の拡大について、2年度目より農地面積がわずかに拡大したが、近隣で空いている農地が出なかったことから目標達成には至らなかった。経営拡大の方向にあり、意欲は有するため、引き続き関係機関と連携しながら助言・指導を行い、目標達成を目指す。